

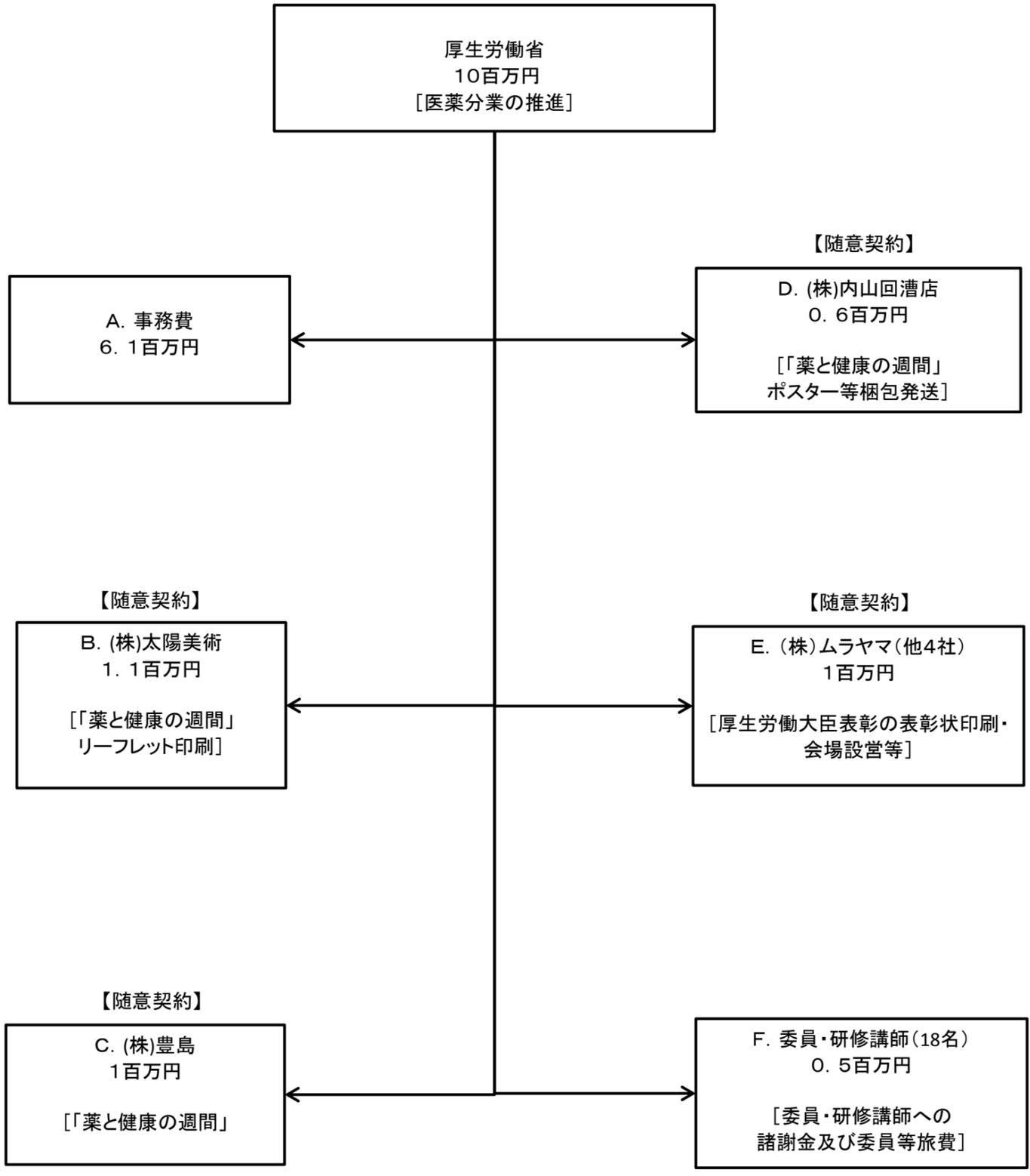
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医薬品適正使用推進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和50年度		担当課室	総務課		課長 鎌田 光明		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	薬剤師法の一部を改正する法律案に対する附帯決議 (平成16年5月13日 参・厚生労働委員会)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬分業の推進及び医学・薬学の変化に伴う薬剤師が具備すべき知識技能の養成について検討する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 毎年10月17日からの一週間を「薬と健康の週間」として、医薬品及び薬剤師の役割に関する正しい知識の普及啓発を実施 2. 地方自治体及び各都道府県薬剤師会の医薬分業担当者に対する「医薬分業指導者協議会」の開催 3. 行政処分を受けた薬剤師を対象とした再教育研修事業							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	30	24	12	12	29	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	30	24	12	12	29		
	執行額	23	19	10				
執行率(%)	77%	79%	83%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	医薬分業の推進については医薬分業率(全国・地域別)が前年度以上(/毎年度)であることが成果目標に該当。 薬剤師が具備すべき知識技能の養成については、薬剤師個々の知識技能養成を目的とする事業であるためアウトカムは定量化できない。				63.1	64.6	66.1	前年度以上
			達成度	%	104.0	102.4	102.3	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	啓発資材配布数(ポスター、リーフレット) 医薬分業指導者協議会開催回数				ポスター54,250部、リーフレット95,450部、協議会1回 ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター54,700部、リーフレット94,400部、協議会1回 ポスター44,000部、リーフレット176,000部、協議会1回	ポスター55,950部、リーフレット95,900部、協議会1回 ポスター44,000部、リーフレット176,000部、協議会1回	—
			算出根拠	○平成24年度の (事業の執行額)÷(啓発資材部数) =2,684,000÷151,850 ≒ 18(円/啓発資材)				
単位当たりコスト	約18(円/啓発資材)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	庁費	5.6	5.6	賃金等の見直しによる増				
	医薬品審査等業務庁費	3.5	20.4					
	諸謝金	0.5	0.5					
	委員等旅費	0.7	0.7					
	職員旅費	1.4	1.4					
	計	11.7	28.6					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、国民の保健衛生の維持向上に寄与するものであることから、国民のニーズがあり、また国費により実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	薬剤師の再教育研修や医薬分業推進に関する事業であり、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	医薬分業の推進や薬剤師の知識技能の養成を目的とする事業であり、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	価格や業務内容を考慮し、最適な業者を選定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	単位あたりコストの削減に努めており、コスト水準は妥当と考える。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	費目・使途は、事業目的のため必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	委員等旅費及び謝金について、支給者数が予定を下回ったため。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は見込みに見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	ポスター、リーフレットは、都道府県や関係法人に配布し、ご活用いただいている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	各種施策は、医薬分業を推進するために必要な事項を、各地域の必要性に応じて総合的に行うものであり、分業率の上昇に見られるように、医薬分業の推進に寄与していると考えられる。さらに医薬分業を定着させるため、その質を向上させる施策について充実させていく必要がある。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、医薬分業等の推進に必要な経費であるが、執行状況等を精査し、適切な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	202	平成23年	197	平成24年	166

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



A.事務費			E.(株)ムラヤマ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	質問主意書等の印刷	2.0	雑役務費	会場設営	0.3
賃金	賃金職員雇いあげ	1.6			
職員旅費	職員の旅費	1.3			
雑役務費	複写機の保守等	1.0			
消耗品費	消耗品の購入	0.1			
その他	会議費等	0.02			
計		6.0	計		0.3
B.(株)太陽美術			F.委員・研修講師		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1.1	諸謝金	会議出席等に対する謝金の支給	0.3
			委員等旅費	会議出席等に対する旅費の支給	0.2
計		1.1	計		0.5
C.(株)豊島			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本	「薬と健康の週間」ポスター印刷	1			
計		1	計		0
D.(株)内山回漕店			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
通信運搬	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	0.6			
計		0.6	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)正陽印刷	主意書等印刷業務	1.9	随意契約	
2	賃金	庶務業務	1.6		
3	職員旅費	旅費	1.3		
4	(株)リコー	複写機の保守	0.3	随意契約	
5	(株)時事通信社	時事通信社IJAMPサービス	0.1	随意契約	
6	通信運搬費	ICカード	0.1		
7	(株)ホンヤク社	翻訳業務	0.1	随意契約	
8	(株)じほう	日刊薬業WEB利用料	0.1	随意契約	
9	東芝ソリューション株式会社	パソコン端末工事	0.1	随意契約	
10	八重洲電気(株)	LAN配線工事	0.1	随意契約	

B.(株)太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1.1	随意契約	

C.(株)豊島

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)豊島	「薬と健康の週間」ポスター印刷	1	随意契約	

D.(株)内山回漕店

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)内山回漕店	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	0.6	随意契約	

E.(株)ムラヤマ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	平成24年度薬事功労者厚生労働大臣表彰式の会場設営	0.3	随意契約	
2	特定非営利活動法人 日本セルプセンター	平成24年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念品購入	0.3	随意契約	
3	(株)オオニシ	平成24年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念写真購入	0.1	随意契約	
4	(株)大和総合印刷	平成24年度薬事功労者厚生労働大臣表彰関連印刷	0.1	随意契約	
5	(有限)タケマエ	消耗品	0.1	随意契約	

F. 委員・研修講師

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員・研修講師A	会議出席・研修講師	0.06		
2	委員・研修講師B	会議出席・研修講師	0.05		
3	委員・研修講師C	会議出席・研修講師	0.03		
4	委員・研修講師D	会議出席・研修講師	0.03		
5	委員・研修講師E	会議出席・研修講師	0.03		
6	委員・研修講師F	会議出席・研修講師	0.02		
7	委員・研修講師G	会議出席・研修講師	0.02		
8	委員・研修講師H	会議出席・研修講師	0.02		
9	委員・研修講師I	会議出席・研修講師	0.02		
10	委員・研修講師G	会議出席・研修講師	0.02		